

社会地質学会シンポジウム

利根川中・下流域の液状化・流動化・地波現象
—人工改変地と液状化地域・安全な街づくりを考える—

日時：2011年12月18日（日）午前10時～午後5時

参加料：無料・（別途資料代：1,000円）

場所：茨城県潮来市立中央公民館（潮来市日の出）

潮来市日の出3丁目11番地（駐車場：あり）電話：0299-66-0660

（送迎バスあり：JR潮来駅・高速バス水郷潮来バス停）

（別表 送迎バスの時間帯）

主催：社会地質学会・古関東深海盆ジオパーク推進協議会 International Union of Geological Sciences

共催：国際地質科学連合(IUGS) 環境管理研究委員会 (GEM) 日本支部

日本地質学会環境地質部会・NPO 法人日本地質汚染審査機構・

「池田の池」復元研究会・医療地質研究所

後援：潮来市



挨拶：社会地質学会会長 駒井 武 (10:00～10:05)

：潮来市長 柏田千春 (10:05～10:20)

1. 基調発表：液状化・流動化・地波現象の基礎的話—東京湾岸を例として—・・・

風岡 修：千葉県環境研究センター地質環境研究室 (10:20～11:00)

2. 茨城県潮来市および神栖市の液状化被害分布と土地履歴・・・・・・・・・・

小山拓志：明治大学大学院・青山雅史：日本地図センター連携研究員

(11:00～11:30)

3. 「関東地方内陸部の盛土造成宅地における液状化被害—潮来・日ノ出、埼玉・

南栗橋を例に—」・・・・・・・・ト部厚志：新潟大学災害・復興科学研究所

(11:30～12:00)

【昼食休憩 (12:00～13:00)】

4. 東北地方太平洋沖地震における利根川中・下流域の液状化と地震の特徴

・・・・・・・・先名重樹：防災科学技術研究所 (13:00～13:30)

5. 東北地方太平洋沖地震による土浦市街地周辺の地盤被害とより広域の建物

被害・・・・・・・・中村洋介・小松原純子・納谷友規・岡田真介・小松原 琢

中澤 努・長森英明・田辺 晋・坂田健太郎・水野清秀：産業総合技術研究所

(13:30～14:00)

6. 古い地図・空中写真等からみる東北地方太平洋沖地震による液状化分布・・・・・・・・
 中埜貴元・小荒井衛・乙井康成・宇根寛：国土地理院
 (14:00～14:30)

【 休憩 (14:30～14:40) 】

7. 利根川下流域の液状化・流動化・地波現象－ (2011年東北地方沖地震と1987年千葉県東方沖地震を例にして)・・・・・・・・古野邦雄・楠田隆：
 千葉県環境研究センター地質環境研究室
 (14:40～15:10)

話題提供：利根川下流域の液状化・津波・津波現象と地質汚染複合地質災害－
 Geological Hazards－ (神栖・鹿島を例として)・楡井 久：茨城大学名誉教授
 (15:10～15:30)

8. これまでの液状化・流動化・地波現象の防止対策・・上砂正一
 NPO 法人日本地質汚染審査機構
 (15:30～16:00)

総合討論 国際香取・成田・潮来宣言 (IUGS GEM のHPを引用)の意味するところ
 (16:00～16:50)

閉会 人工地層と地質汚染国際ワークショップ委員長 (IUGS・GEM)
 楡井 久
 (16:50～17:00)

追伸：前夜に国際潮来ホテルに宿泊の方には、ホテルから会場へ、会場からJR潮来駅まで送迎バスがあります。

送迎バス (※潮来駅・高速バス停からは各徒歩20分タクシー5分)

午前	J R 潮来駅	(以下の潮来駅到着列車に合わせて運行いたします) 9:20(上り) 9:53(下り) (バス発車予定 9:25 10:00)
	高速バス水郷潮来バス停 (水郷潮来⇄東京駅八重洲)	(以下の高速バス到着時間に合わせて運行いたします) 9:03 9:43(バス発車予定 9:05 9:45)
午後	潮来駅→高速バス停への循環バス	(公民館発) 17:15 17:40

※交通状況によってバスの到着時間が送れる場合もございます。ご了承ください。

